

貸付申込書記入上の留意事項

1 数字の記入(各申込書共通)

次の項目は、右詰めで記入すること。

- ・所属コード・職員番号・申込金額・内訳・希望償還回数・一回あたりの償還額
- ・金融機関コード・店舗コード・口座番号

2 申込金額等各項目の記入

(1) 申込金額 10万円単位で記入すること。

ただし、他の共済組合から引き続き当共済組合に異動してきた者が、他の共済組合へ返済するための貸付は1円単位で申し込みできる。(他の共済組合の残高証明が必要)

(2) 内訳

①毎月償還分 申込金額のうち、毎月償還で返済する金額で、単位は10万円です。

②ボーナス償還分 申込金額の1/2以内の金額で、単位は50万円です。

(3) 希望償還回数

①毎月償還 下記の回数以内で、申込人が設定すること。

一般・災害・結婚・葬祭	医 療	教 育	(介護)住宅(災害)
120回	110回	250回	360回

②ボーナス償還 毎月償還で選択した回数の1/6以内の回数で、申込人が設定すること。

(4) 一回あたりの償還額

①毎月償還分

公立学校共済組合ホームページの貸付シミュレーションで試算するか、支部貸付担当まで照会して記入してください。

②ボーナス償還分

毎月償還分と同様です。

(5) 給料月額

基本給(教職調整額を含みます。)

(6) 給料月額の3/10、6/10に相当する額

1円未満の額は切り捨てること。

(7) 借受中の貸付金の償還額

申込時に、すでに借受中の貸付けについて、貸付種別ごとの償還額(毎月償還分、ボーナス償還分)を記入すること。

(8) 給与支給機関

県費負担職員は、青森県教育委員会

派遣職員は、当該派遣先

青森県立保健大学並びに青森公立大学の職員は、当該大学

(9) 申込事由(住宅貸付け、(介護)住宅貸付け、災害貸付けを除く。)

簡潔に記入すること。

なお、一般貸付けの償還回数が120回で、事由が住宅貸付けに準ずる場合、住宅取得等特別控除に該当することがありますので、年末残高証明書を必要とする者はその旨記入すること。

(10) 対象者氏名

教育・医療・結婚・葬祭貸付けの場合に記入すること。

(11) 入学・在学する学校名

教育貸付け申込者のみ記入すること。

(12) 団体信用生命保険

住宅貸付け（災害、介護含む）、教育貸付け申込者のみ選択し記入すること。

(13) 受取金融機関

貸付け申込者本人名義の普通預金口座を記入すること。

(14) 申込人

①組合員資格取得年月日

異動等により、引き続いて（一日も切れることなく）複数の共済組合の資格を取得している者は、最初に資格を取得した年月日を記入すること。

②年齢

申込時点での満年齢を記入すること。

③氏名

申込人が自書すること。（ゴム印、プリンタ印刷等は不可）

3 住宅貸付・住宅災害貸付・介護住宅貸付の申込書

(1) 申込事由

該当する事由の記号を○で囲むこと。

（注）・10㎡未満の増築は修理に該当

- ・底地とは建物が存在する土地、更地は建物が存在しない土地
- ・貸付決定後の申込事由の変更不可

(2) 購入又は工事完了予定年月日

- ・土地＝該当する申込事由は、D・G・H・I・J・K・M
- ・建物＝該当する申込事由は、A・B・C・D・E・F・M

(3) 組合員期間

組合員資格取得から申込時までの年数を記入すること。（12月未満の月数は切り捨て）

(4) 給料の月数

組合員期間	3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
月数	10	15	25	35	45

(5) 貸付限度額の算定

①組合員期間による算出

1円未満の額は切り捨てること。

②申込時の退職手当額

申込時に普通退職した場合の退職手当額を計算してください。

1円未満の額は切り捨てること。

なお、在職年数は共済組合員期間と異なる場合があります。

【参 考】

金融機関コード表

みずほ銀行	0001	三菱東京UFJ銀行	0005	りそな銀行	0010
青森みちのく銀行	0117	秋田銀行	0119	岩手銀行	0123
ゆうちょ銀行	9900	青い森信用金庫	1105	東奥信用金庫	1104
東北労働金庫	2954	青森県信用組合	2030		